

サステナブル鹿革「信濃」(Alps Deer-S)

<特徴>

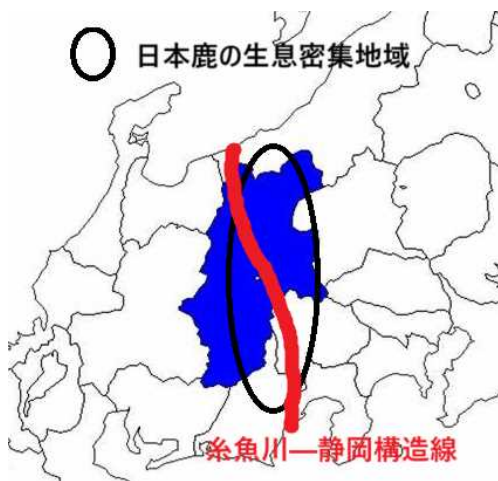
- ① ジビエ原皮使用。(長野県で捕獲された日本鹿)

ナチュラルマークは自然の証。

- ② 自然に帰る植物タンニンなめしです。

- ③ 合成染料・合成樹脂を使用していません。

- ④ 使い込むほどに色・艶が変化します。(ヌメ革なので、水を吸収します)



構造線近辺では野生の鹿が多くミネラルを

摂取することができ、生育に適していると考えられます。

夏から年末までが狩猟のシーズンです。ほとんどが「仕掛けわな」で捕っています。

毎月約200頭の剥皮された生の鹿皮が、宮内産業へ持ち込まれており、塩蔵からなめしまでおこなっております。

Alps Calf